

故郷と異郷をめぐる 比較文学

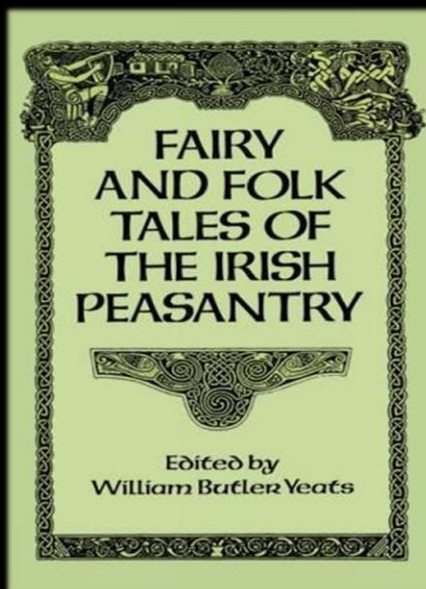
2022年1月20日(木)、13:00~

ズーム配信 ミーティングID 841 9759 1486

パスワード hibun

聴講自由・事前申込不要

問い合わせ：比較文学研究室 (内線2168)



2022年1月20日(木)、13:00～、ズーム配信

ミーティングID 841 9759 1486 パスワード hibun

阪大比較文学会シンポジウム 故郷と異郷をめぐる比較文学

13:00～13:05 開会の辞 (橋本順光)

第一部 近代日本における異郷と故郷の相克

13:05～13:20 富永梨紗子 (大阪大学 M2)

「音を観る——ジョン・ラファージの観音画とその後——」

13:20～13:50 橋本順光 (大阪大学 教授)

「露営の夢の行方——故郷を夢見る兵士の表象と近代日本におけるその転用——」

13:50～14:20 堀まどか (大阪市立大学 教授)

「佐々木指月の文芸とその文化的環境」

14:20～14:50 ディスカッション

14:50～15:05 休憩

第二部 近代日本文化とアイルランド

15:05～15:10 趣旨説明 (鈴木暁世)

15:10～15:40 エスカンド・ジェシ (大阪大学比較文学 D3)

「現代日本ポップカルチャーにおけるデュラハン像の多型性に関して」

15:40～16:10 片岡由美子 (愛知県立大学 准教授)

「悲嘆のナラティブ —『海の子守唄』と *Riders to the Sea*」

16:10～16:40 佐藤亨 (青山学院大学 教授)

「植民地と故郷——清岡卓行と三木卓」

16:40～17:10 ディスカッション 司会・ディスカッサント 鈴木暁世
(大阪大学准教授)

17:10～17:15 閉会の辞 橋本順光

総合司会 山田智也

主催：大阪大学大学院比較文学研究室

共催：JSPS科研費 (18K00314)